



脈管外来のご案内

脈管外来とは……

脳卒中・虚血性心疾患・下肢閉塞性動脈硬化症

これらは場所は違えど血管が原因で起こる疾患、つまり「血管事故」です。

このような血管事故を予防することを目的としたのが「脈管外来」です。

脈管外来では以下のような検査を行い、全身の血管の状態を評価します。

- ・MRI……（脳の断層像撮影）
- ・MRA……（頭頸部の血管を立体画像化）
- ・ABI……（足関節上腕血圧比の測定）
- ・PWV……（脈波の伝達速度測定）
- ・IMT……（頸部エコーによる血管内膜中膜複合体厚測定）
- ・FMD……（血管拡張率による血管内皮機能評価）
- ・ABPM……（24時間自由行動下血圧測定）
- ・PSG……（終夜睡眠無呼吸検査）

これらの検査の結果、治療が必要な疾患が見つければ、疾患ごとに専門科に紹介します。

脈管外来は下記の時間に実施いたします。

毎週火曜日 14時30分より(1日2名様まで)

脈管外来へのご紹介は、「診療依頼書」にその旨記載のうえ、地域医療連携室まで送信ください。

脈管外来へのご紹介はこちらまで



独立行政法人国立病院機構 舞鶴医療センター
地域医療連携室

TEL・FAX共通：0773 - 63 - 5836